

京なびの昨年秋の利用状況です。夏は豪雨や台風続きでしたが、秋は比較的天候に恵まれ、また紅葉の色づき始めも早く、夏に大きく減少した利用者の増加を期待しました。

日本人利用者は、回復は見られるものの前年並みに達することはありませんでした。台風被害、中でも「もみじ」への悪影響を心配する声が多く寄せられました。テレビでも京都は大きな被害を受け、拝観停止の社寺が多数あるかのような報道がなされ、放送を見て心配する声も寄せられました。京なびでは紅葉シーズンを前に京都の紅葉名所約60か所に対し、電話による紅葉の被害調査を実施し、概ね観光には影響をないことを確認し情報発信に努めました。

外国人利用者については、11月に中国が前年同月の数値を超えましたが、韓国、台湾、タイなど他のアジア諸国が減少していることから、全体としては減少傾向にあります。

◆京都総合観光案内所利用者調

<相談利用者数>

	日本人	前年同月比	外国人	前年同月比	合計	前年同月比	外国人比率	自動来所者 カウント機	前年同月比
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(%)		(%)
30年10月	34,949	97.0	31,818	81.5	66,767	89.0	47.7	126,014	94.1
11月	46,017	94.1	27,678	87.7	73,695	91.6	37.6	134,697	94.4
12月	31,180	95.4	20,881	81.4	52,061	89.2	40.1	109,108	95.2

<外国人観光客 国籍別比率>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
30年10月	中国 16.7%	アメリカ 10.3%	オーストラリア 9.7%	フランス 6.6%	韓国 5.9%
11月	中国 20.3%	アメリカ 8.5%	台湾 7.8%	韓国 6.1%	シンガポール 5.7%
12月	中国 19.6%	韓国 10.9%	シンガポール 8.3%	台湾 7.0%	アメリカ 6.7%

秋の臨時観光案内所を 京都駅前広場に開設しました！

11月17日(土)・18日(日)・23日(金・祝)・24日(土)・25日(日)・12月1日(土)・2日(日)の7日間、JR京都駅前広場に臨時観光案内所を開設しました。府内全域の観光案内を英語・中国語で対応し、京なびで週2回調査している紅葉情報も配布しました。また今回は、秋の入浴観光客のハイシーズンにより長く対応できるよう、例年より設置日数を2日増やし、計17,785名の方にご利用いただきました。次回は3月末・4月初旬の桜シーズン、そしてゴールデンウィークにも開設する予定です。



京なびでは、観光のご相談を1日平均約2,200名からお受けしています。京都観光に関する相談内容は多岐にわたりますので、担当者が新聞・インターネットから、日々の情報収集・共有を欠かさず行っており、最新情報を提供できるように努めています。また、相談待ちの列をなす所内では、いかに情報を早く正確に提供するかが求められます。おすすめ観光ルートや社寺の特別公開一覧表など、京なびでは、数多くの独自資料を作成しており、多くの利用者に不足なく配付できるよう、担当者は忙しいカウンターでの相談業務の合間を縫って、印刷・提供に努めています。

京観協だより

2019 Winter

DMOとしてさらなる飛躍を目指して



公益社団法人 京都市観光協会
会長 柏原康夫

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、地震、猛暑、台風などの自然災害が猛威を振るった年でありましたが、2025年大阪万博の開催が決定するなど、東京オリンピック・パラリンピック後の関西経済や京都の観光活性化につながる大変喜ばしいニュースもありました。また、当協会におきましては、会員の皆様のご支援のもと、「持続可能な国際文化観光都市「京都」をビジョンに掲げ、向こう3年間の経営戦略を策定し、DMO法人として本格稼働いたしました。

本年は、ICOM(国際博物館会議)、ラグビーワールドカップの開催、そして来年には東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、世界から日本・京都への注目度はますます高まってまいります。好調なインバウンドの需要を的確に捉えるとともに、国内観光の一層の需要喚起に取り組みする必要があります。

当協会におきまして、京都の観光政策を一元的に担う京都市版DMO法人として、地域の稼働力を引き出す取組をさらに進めるとともに、観光客の集中や混雑などの政策課題にも対応し、データ分析に基づく科学的経営を通して、京都観光のかじ取り役となるべく全力を尽くしてまいります。会員の皆様方のご多幸をお祈り申し上げますとともに、皆様方の一層のご支援をお願い申し上げます。年始のご挨拶といたします。

輝かしい時代のスタートを京都から



京都市長 門川大作

あけましておめでとうございます。昨年は、地震や豪雨、度重なる台風等に見舞われ、自然の脅威を思い知らされる一年でした。京都市でも、文化財・公共施設、農林、道路などに大きな被害が発生。しかし、尊い命は守られました。御尽力いただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。これらの災害から改めて京都の「地域力」「人間力」を目の当たりにし、困難を乗り越え更なる発展を遂げる「レジリエント」なまちの真髄を見出したと思います。

本年は京都のまちを更にパワーアップさせる機会が目白押しです。京都経済百年の計「京都経済センター」の開設や、京都に根ざした「地域企業」を応援する条例で、中小企業・地域企業を元気に！JR「梅小路京都西駅」の開業、日本初開催となる「国際博物館会議(ICOM)京都大会」等があります。引き続き市民の皆さんと共に汗する「共汗」で、全力投球してまいります。

ラグビーワールドカップ、東京オリ・パラ、そして2021年には世界最大の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ関西」、2025日本万国博覧会の開催も決定し、これらを機に、日本版DMOとして京都の観光政策を中核的に担う、京都市観光協会に助力いただき、文化と観光の力を市民の皆さんの豊かさにつなげ、持続可能な社会を目指すSDGs(「誰一人取り残さない」を理念に国連が掲げる17の取組目標)の達成にも貢献していく決意です。京都が世界の人々の幸せと平和に貢献すべく、全力を尽くします。皆様はこの一年の御多幸をお祈りします。



「秋の特別公開」事業報告

秋の観光客誘致・受入事業として、金戒光明寺、靈鑑寺、宝鏡寺、旧三井家下鴨別邸（主屋二階、浄住寺、ノートルダム女学院中等高等学校「和中庵」の特別公開を実施しました。今回はパンフレットのデザインについて、文化と観光の融合を目的に「東山アーティスト・プレイメント・サービス（HAPS）」と連携し、表紙や挿絵、写真の一部に、京都在住の若手芸術家の作品を採用しました。

期間中、合計63,354名の拝観・見学者数を数えました。



「京の冬の旅」は、JR6社と共同で全国規模の観光キャンペーンとして、ポスターやパンフレットの掲出配布をはじめ、テレビ、新聞、雑誌、旅行会社パンフレット等への記事掲載など、関係諸団体との連携を図りながら、情報発信に努めています。キャンペーンの詳細については「京の冬の旅」パンフレットをご覧ください。

第53回「京の冬の旅」キャンペーンが始まる

期間…2019年1月1日（火・祝）～3月24日（日）

インスタグラム「秋の京都ジェニツク」キャンペーンを実施しました

写真投稿アプリ「インスタグラム」を活用し、写真の投稿を募集するキャンペーンを行いました。

1カ月間に3,000枚を超える応募があり、公式アカウントのフォロワー数も開始当初の約3倍となる2,000人に達しました。応募された作品の中から10枚を表彰し、当選者にはホテル宿泊券や旧三井家下鴨別邸の特別茶席プランなどの景品を贈呈しました。今春にも同様のキャンペーンを実施する予定で、会員の皆様からの当選景品のご協賛を募集します。自社商品の宣伝にぜひご利用ください。（詳しくは、観光協会までお問合せください）



今熊野観音寺の紅葉
投稿者 @kyotoinsider様



大原野神社のライトアップ
投稿者 @da1pix様

最優秀賞 (2枚)



<https://camp-in.jp/kyotogenic-autumn2018>

「京都・嵐山花灯路」2018 開催報告

「京都・嵐山花灯路」を京都府・京都市・京都商工会議所・京都仏教会・京都文化交流コンベンションビューローと共同で、12月8日から17日までの10日間、嵯峨・嵐山地域で実施しました。14回目を迎えた今回、「灯りと花の路」「いけばなブロムナード」や、「インスタ映え」する写真の投稿を呼びかける「インスタグラム投稿キャンペーン」などが実施されたほか、沿道の社寺などの特別拝観・開館とライトアップが行われ、103万1千人に及ぶ多くの来場者をお迎えしました。

当事業の実施につきましても、会員の皆様方の多大なご支援を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。



京都観光Navi リニューアルのお知らせ

当協会が運営する「京都観光Navi」ならびに「京都市観光協会WEBサイト」の統合リニューアルを、1月30日（予定）に行います。観光客向けの情報は統合後の新サイトに集約し、観光客のニーズにワンストップで対応いたします。WEBサイトは、以下のQRコードからアクセスいただけます。なお、今回のリニューアルに伴う主な改修点は以下の通りです。

- ・イベント情報や観光施設情報を会員様側からも随時、加筆・修正できるようにいたします。（登録方法は別途ご案内をお送りします）
- ・観光客のインターネット検索ニーズに対応するため、夫婦旅、女子旅といったシチュエーション別に京都観光の過ごし方を提案するページを設けます。
- ・観光案内所等に寄せられる質問をもとに作成した「よくあるご質問」ページを設けます。
- ・観光客向けのメールマガジンを配信します。



<https://ja.kyoto.travel>

京都観光Navi で 検索



※会員様・事業者向けの情報発信は、昨年9月にリニューアルした法人サイトで行っておりますので、是非ご活用ください。（<https://www.kyokanko.or.jp/kaiin/>）

「とっておきの京都プロジェクト」公式ウェブサイトを開設しました！

京都市観光協会では、伏見、大原、高雄、山科、西京、京北など市内全域への観光客の誘客を促進し、観光地の混雑緩和を図る「とっておきの京都～定番のその先へ～」プロジェクトに京都市と共同で取り組んでいます。このたび、各エリアのおすすめ情報や体験レビューなどの投稿を受け付ける「情報交換プラットフォーム」を特長とする同プロジェクトの公式ウェブサイトを開設しました。また、地域団体や民間事業者の方もご使用いただけるプロジェクトロゴマークも新たに作成しましたので、対象エリアの皆様、是非ご活用ください！



新入会員の紹介 (入会日順)

～ご入会ありがとうございました。これからよろしくお願いたします。～

会員名	代表者	事業内容
旧邸御室	代表取締役 村田 章代	文化財運営事業
大和ハウスパーキング株式会社	京都営業所 所長 下山 聡	シェアサイクリング事業他
バクサヴィア合同会社	代表社員 荒木 篤実	企業の新規事業支援
日通トランスポート株式会社	支店長 中尾 正則	運送業
キリンビバレッジ株式会社 京滋支社	支社長 武田 桂一	清涼飲料の製造・販売
THE GOOD DAY VELO BIKES AND COFFEE KYOTO	代表 石原 直樹	レンタサイクル及びカフェ事業
株式会社レアル	代表取締役 児玉 舟	京町家旅館、ホテル、宿の経営他
株式会社 S-fleage	代表取締役 永井 雄一	訪日観光客向け体験コンテンツ提供
板前キッチン料理教室	代表 中島 光雄	料理教室
先斗町ピアホール	店長 小中野 隆	飲食業
友屋建物株式会社 トモヤレジデンスホテル京都 二条高倉	代表取締役 林 大輔	宿泊施設
コミュニティ・ネットワーク株式会社	取締役部長 木谷 貴之	各種チケット販売
株式会社たおやかカンパニー	代表取締役 赤坂 美保	インバウンドファミリー向けイベント企画運営他
株式会社サッポロドラッグストアー	代表取締役 富山 浩樹	ドラッグストア
クロスホテル京都	総支配人 衆野 隆史	宿泊施設
西日本ジェイアールバス 株式会社 京都支店	京都支店長 原口 英樹	旅客自動車運送事業
株式会社ディー・メイクス 京町家 小宿 nao 炬乃座	取締役社長 宮本 健一	宿泊施設及び着物レンタル業